

二学期

二学期が始まり子どもたちは元気な登校。学校には先生や友だちが待っている。沿道のススキはもう秋。(写真は伏部部落の小学生。9月2日ラツツ)



「広報まきき点字版」が、今月二十日で第百号をむかえます。これは目の不自由な方のために西浦原地区喜ばれています。

点訳友の会の奉仕で
百号むかえる広報点字版



完工まちかいまどいの家(8月28日うつす)

「広報まきき点字版」が、今月二十日で第百号をむかえます。これは目の不自由な方のために西浦原地区喜ばれています。

この運動は、歩行者、運転者、乗用者などの陸上交通に関する安全意識の向上を目的としています。交通事故防止の徹底をはかることを目的としています。

◆スクールゾーンの充実、交通安全規制を実施して正しい乗り方を指導します。

◆街頭指導・パトロール、警察署、役場、交通安全協会、交通安全母の会、学級などとの関係で、街頭指導、パトロールを行ない、運動の周知徹底を図ります。

この運動は、歩行者、運転者、乗用者などの陸上交通に関する安全意識の向上を目的としています。

◆交通安全普及教育の実施は、自転車利用者に対する安全教育を推進します。

21日から秋の交通安全運動

幼児の事故防止を重点に

九月二十一日から三十日まで、秋の交通安全運動が行なわれます。

この運動は、歩行者、運転者、乗用者などの陸上交通に関する安全意識の向上を目的としています。

◆交通安全普及教育の実施は、自転車利用者に対する安全教育を推進します。

この運動は、歩行者、運転者、乗用者などの陸上交通に関する安全意識の向上を目的としています。

◆交通安全普及教育の実施は、自転車利用者に対する安全教育を推進します。

この運動は、歩行者、運転者、乗用者などの陸上交通に関する安全意識の向上を目的としています。

◆交通安全普及教育の実施は、自転車利用者に対する安全教育を推進します。

この運動は、歩行者、運転者、乗用者などの陸上交通に関する安全意識の向上を目的としています。

◆交通安全普及教育の実施は、自転車利用者に対する安全教育を推進します。

この運動は、歩行者、運転者、乗用者などの陸上交通に関する安全意識の向上を目的としています。

◆交通安全普及教育の実施は、自転車利用者に対する安全教育を推進します。

この運動は、歩行者、運転者、乗用者などの陸上交通に関する安全意識の向上を目的としています。

◆交通安全普及教育の実施は、自転車利用者に対する安全教育を推進します。

この運動は、歩行者、運転者、乗用者などの陸上交通に関する安全意識の向上を目的としています。

全国下水道促進デー

美しい町づく

りにご理解を

めでたす

美しい町づく

めでたす

美しい町づく

めでたす

美しい町づく

めでたす

美しい町づく

めでたす

美しい町づく

めでたす

美しい町づく

めでたす

美しい町づく

めでたす

美しい町づく

めでたす

美しい町づく

めでたす

美しい町づく

めでたす

美しい町づく

めでたす

めでたす

めでたす

めでたす

めでたす

めでたす



最後の毒消し売り

角海浜だけで150人もいた毒消し売り。この村最後の毒消し売りになった深竜八がさん、一年ぶりに村に帰ってきた。(40年1月)



角海浜で最後の少年、遠藤勝久君は、昭和39年に中学校を卒業すると村を離れていった。(38年9月)



角海浜最後の祭りは、村に住む4人の人たちと、町に住む部落出身者、隣り村の五ヶ瀬の人たち、そして町の役員や議長をむかえて行なわれた。(49年4月)



買い物する老人たち
隣り村から、時おり商人がやってくる。食糧品、日用雑貨、なんでも間に合わせてくれる。(40年3月)



麦落し
サナというタタキ台で、麦を落す。めずらしい農法で関東地方から、毒消し売りの人たちがこの地に伝えたものと思われる。(47年6月)

写真特集

消えた毒消しの里

斎藤文夫さん(68歳)、福井在住、新潟さくら

ラー勤務。斎藤さんは、七月二十五日に隠

村とよつた角海浜部落の「毒消し」をとりづ

けてきた町のアマチャヤカメラマン。

部落の人も斎藤さんを「毒消しの恩子」と

呼んで、写真記録に協力、それが双書『毒

集・角海浜』となつて出版。世に紹介された。

ここでも、斎藤さんの貴重な写真の中から、

写真説明も記していただき、ありし日の内

海浜を紹介し、消えた毒消しの里としてなかなか記念などめたい。カッコ内は撮影年月日

少ない本村の中世資料とし

て語る詳解してよい。

山神社から江戸時代延享一

年に出土したもの。現高一

九センチ、胴径十六セン

チ。蒲原平野部の古墳遺跡をとりづ

くして珍くないが、それ

の大半は菊皿とよぶもので

ある。製作年代は鎌倉末

室町初期で、出土記録の明

確な実器としてまだ類例

少ない本村の中世資料とし

て語る詳解してよい。

写真特集

町のカメラが写した角海浜の記録

斎藤文夫さん(68歳)、福井在住、新潟さくら

ラー勤務。斎藤さんは、七月二十五日に隠

村とよつた角海浜部落の「毒消し」をとりづ

けてきた町のアマチャヤカメラマン。

部落の人も斎藤さんを「毒消しの恩子」と

呼んで、写真記録に協力、それが双書『毒

集・角海浜』となつて出版。世に紹介された。

ここでも、斎藤さんの貴重な写真の中から、

写真説明も記していただき、ありし日の内

海浜を紹介し、消えた毒消しの里としてなかなか記念などめたい。カッコ内は撮影年月日

少ない本村の中世資料とし

て語る詳解してよい。

山神社から江戸時代延享一

年に出土したもの。現高一

九センチ、胴径十六セン

チ。蒲原平野部の古墳遺跡をとりづ

くして珍くないが、それ

の大半は菊皿とよぶもので

ある。製作年代は鎌倉末

室町初期で、出土記録の明

確な実器としてまだ類例

少ない本村の中世資料とし

て語る詳解してよい。

山神社から江戸時代延享一

年に出土したもの。現高一

九センチ、胴径十六セン

チ。蒲原平野部の古墳遺跡をとりづ

くして珍くないが、それ

の大半は菊皿とよぶもので

ある。製作年代は鎌倉末

室町初期で、出土記録の明

確な実器としてまだ類例

少ない本村の中世資料とし

て語る詳解してよい。

山神社から江戸時代延享一

年に出土したもの。現高一

九センチ、胴径十六セン

チ。蒲原平野部の古墳遺跡をとりづ

くして珍くないが、それ

の大半は菊皿とよぶもので

ある。製作年代は鎌倉末

室町初期で、出土記録の明

確な実器としてまだ類例

少ない本村の中世資料とし

て語る詳解してよい。

山神社から江戸時代延享一

年に出土したもの。現高一

九センチ、胴径十六セン

チ。蒲原平野部の古墳遺跡をとりづ

くして珍くないが、それ

の大半は菊皿とよぶもので

ある。製作年代は鎌倉末

室町初期で、出土記録の明

確な実器としてまだ類例

少ない本村の中世資料とし

て語る詳解してよい。

山神社から江戸時代延享一

年に出土したもの。現高一

九センチ、胴径十六セン

チ。蒲原平野部の古墳遺跡をとりづ

くして珍くないが、それ

の大半は菊皿とよぶもので

ある。製作年代は鎌倉末

室町初期で、出土記録の明

確な実器としてまだ類例

少ない本村の中世資料とし

て語る詳解してよい。

山神社から江戸時代延享一

年に出土したもの。現高一

九センチ、胴径十六セン

チ。蒲原平野部の古墳遺跡をとりづ

くして珍くないが、それ

の大半は菊皿とよぶもので

ある。製作年代は鎌倉末

室町初期で、出土記録の明

確な実器としてまだ類例

少ない本村の中世資料とし

て語る詳解してよい。

山神社から江戸時代延享一

年に出土したもの。現高一

九センチ、胴径十六セン

チ。蒲原平野部の古墳遺跡をとりづ

くして珍くないが、それ

の大半は菊皿とよぶもので

ある。製作年代は鎌倉末

室町初期で、出土記録の明

確な実器としてまだ類例

少ない本村の中世資料とし

て語る詳解してよい。

山神社から江戸時代延享一

年に出土したもの。現高一

九センチ、胴径十六セン

チ。蒲原平野部の古墳遺跡をとりづ

くして珍くないが、それ

の大半は菊皿とよぶもので

ある。製作年代は鎌倉末

室町初期で、出土記録の明

確な実器としてまだ類例

少ない本村の中世資料とし

て語る詳解してよい。

山神社から江戸時代延享一

年に出土したもの。現高一

九センチ、胴径十六セン

チ。蒲原平野部の古墳遺跡をとりづ

くして珍くないが、それ

の大半は菊皿とよぶもので

ある。製作年代は鎌倉末

室町初期で、出土記録の明

確な実器としてまだ類例

少ない本村の中世資料とし

て語る詳解してよい。

山神社から江戸時代延享一

年に出土したもの。現高一

九センチ、胴径十六セン

チ。蒲原平野部の古墳遺跡をとりづ

くして珍くないが、それ

の大半は菊皿とよぶもので

ある。製作年代は鎌倉末

室町初期で、出土記録の明

確な実器としてまだ類例

少ない本村の中世資料とし

て語る詳解してよい。

山神社から江戸時代延享一

年に出土したもの。現高一

九センチ、胴径十六セン

チ。蒲原平野部の古墳遺跡をとりづ

写真ニュース

キッチンカー町内
六会場で栄養指導

八月二十六日から二十
八日までの三日間、栄養
指導室「やひこどり」が米
町、六会場で栄養指導を
行いました。

一十九日の佐野町公民
館前には地元の主婦三十
人が来まり、町米穀士か
ら「六つの基礎食品を組
み合わせた食事づくり」
について、実演をまじえ
ながら指導を受けました。
が集まつた主婦は栄養
士の実習に真剣に見入っ
ていました。(写真)

豊作願つて八月
に早くも稲刈り

今年の稲刈りは遅いので
は、といわれましたが、安
尻の大石巻さん(43)は八
月二十八日に早くも刈り取
を、奥さんといっしょに刈
り取つていきましたが(写真
左)、船のできは、まあまあの
平年作といつていきました。

大石巻さんは年よりと子と
も二人の五人家族、百八十
アールを耕す農家で、当口
は早生種の「越南千七号」
を、奥さんといっしょに刈
り取つていきましたが(写真
左)、船のできは、まあまあの
平年作といつていきました。

農業の道しるべ

直劍さいっぱ
いの町民講座

<div data